

第27回県境不法投棄現場原状回復対策推進協議会  
環境再生提案プレゼンテーション 09/04/11

慶應義塾大学 藤倉研究会  
環境再生博物館でアートで発信

代表者：慶應義塾大学環境情報学部教授  
藤倉 まなみ  
発表者：慶應義塾大学環境情報学部3年  
松島 智美

# 提案の背景

H20.11.12、研究会で横浜市戸塚区事案(産廃特措法指定)を見学。

・元は管理型処分場で、許可容量を超過した不適正処分。

・約91万m<sup>3</sup>埋立、  
約17万m<sup>3</sup>超過。

・支障除去費用：  
約42億円



右写真の出所)横浜市HPより。

<http://www.city.yokohama.jp/me/pcpb/sanpai/shinanocho/>





# 提案に向けて

不適正処分現場の見学を踏まえて；

- リアルな体験で
  - 産業廃棄物の削減、適正処理の必要性
  - 環境に及ぼす影響
  - 多額の税金（私たちの世代に借金）の投入
- 若い世代に気づきを得られることが重要
- 若い世代に気づきを与える「機会」を創出することが重要

# 提案に向けて

## 青森・岩手県境不法投棄現場の特徴

1. 多額の税金が使われた日本最大級の不法投棄現場であったこと
2. 遮水壁など、遮水設備があること
3. 廃棄物の撤去後は、すり鉢状の形状を有していること
4. 周りは山林であること

環境再生博物館

野外コンサート等  
アート発信

# 環境再生博物館

## 不法投棄や環境再生の博物館兼研究施設

- 日本の不法投棄に関する研究成果(アーカイブ)
- (不法投棄廃棄物の)実物大の体験もできる博物館
- 遮水工の耐久性研究等

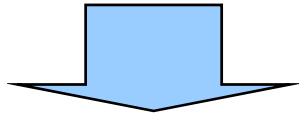


### 神奈川県藤沢市の最終処分場

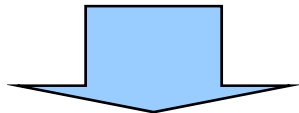
最終処分場の延命化のため、当初平成20年度末で埋立終了予定であった最終処分場を、焼却灰の溶融スラグ化により30年延命する予定。

# 跡地を再生してアート空間に

- すり鉢型の形状、山林



- 野外音楽堂のように、コンサートや芸術表現の場にできるのでは？  
(若者の関心と呼ぶ)



- エコを掲げたコンサートは場所に必然性がない



毎年、つま恋で開催されるap bank fes。

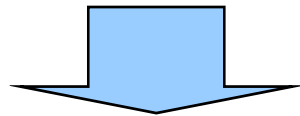
写真の出所)

<http://eco.goo.ne.jp/topics/apbankfes07/>



# 跡地を再生してアート空間に

- ドイツの鉄工所跡地（汚染された土地や施設）の修復・活用例



- 日本最大級の不法投棄現場跡地を再生してアート空間に



事例①  
フェルクリンゲン鉄工所

事例②  
IBAエムシャーパーク

地図の出所)

[http://www.horonai.com/05\\_Deutsche/IBA/Deutsche01.html](http://www.horonai.com/05_Deutsche/IBA/Deutsche01.html)

# 跡地の活用:ドイツの例①

## 世界文化遺産Völklingen (フェルクリンゲン)鉄工所



- ・フェルクリンゲン鉄工所は1973年に操業開始した製鉄所。現在は産業博物館となっており、1994年にユネスコの世界遺産に産業遺産として登録された。
- ・製鉄所内では多くの文化行事が開催されており、年間20万人を超える訪問者がいる。

写真の出所) <http://www.voelklinger-huette.org/en/events/>

# 跡地の活用:ドイツの例②

## IBAエムシャーパーク(1989-1999)



- ドイツ北西部ルール地方の衰退した鉄工業地帯を、環境的・経済的に立て直すことを目的とした構想。汚染された環境を再生すると同時に、ルール地方の歴史を物語る産業遺産を活用した施設等を整備。
- ティッサン社製鉄所跡地を利用したデュイスブルグ北景観公園は、製鉄所の施設をモニュメントとして保存し、土地を公園として開放。コンサート会場やロッククライミング施設としても活用。

写真の出所) 左: [http://www.ruhrgebiet-regionalkunde.de/vertiefungsseiten/duisburg\\_nord.php](http://www.ruhrgebiet-regionalkunde.de/vertiefungsseiten/duisburg_nord.php)  
その他: [http://www.arch.hku.hk/teaching/cases/duisburg/Duisburg\\_Strategy.htm](http://www.arch.hku.hk/teaching/cases/duisburg/Duisburg_Strategy.htm)

渡川悠介

# アートの発信

- 環境再生博物館と廃棄物撤去後の地形を活かし、文化行事（コンサートなど）を開催（ドイツの世界文化遺産フェルクリンゲン鉄工所等を例に）。
- 環境再生博物館に隣接して絵画や彫刻などのアート作品の制作の場を若い芸術家に提供。

# 期待される効果

- 不法投棄・環境再生の研究拠点の整備
- 博物館機能による一般国民への環境体験の提供
- 芸術家への環境問題への気づきの提供
- 地元田子町の皆さんと芸術家の交流
- コンサート等を通じた首都圏などの若者への情報発信

# 参考資料

- 横浜市戸塚区事案
  - <http://www.city.yokohama.jp/me/pcpb/sanpai/shinanocho/>
- フェルクリンゲン鉄工所
  - <http://whc.unesco.org/en/list/687>
- IBMエムシャーパーク
  - [http://www.horonai.com/05\\_Deutsche/IBA/Deutsche01.html](http://www.horonai.com/05_Deutsche/IBA/Deutsche01.html)
  - [http://www.jcca.or.jp/achievement/riim\\_report/report\\_vol\\_04.html](http://www.jcca.or.jp/achievement/riim_report/report_vol_04.html)

(資料中、出所の明記のない写真は全て藤倉の撮影したもの。)